

(別紙4(2))

事業所名 : グループホームらんらん

作成日 : 令和 2年 4月 10日

目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。

目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点・課題	目 標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	6	身体拘束等の適正化に向けた検討委員会の開催、及び議事録の整備と職員への周知、定期的な職員研修の実施ができていない。	3ヶ月に1回以上の検討委員会の開催、及び議事録の整備と職員への周知、定期的な職員研修を実施する。	検討委員会の開催については、これまでどおり、運営推進会議を充てることとする。職員への周知、定期的な研修の実施については、職員会議を利用し、実施していく。議事録の整備についても、行なっていく。	12か月
2	7	虐待防止マニュアルが未整備で、定期的な研修の実施ができていない。	虐待防止マニュアルの整備と定期的な研修を実施する。	これまでも職員会議の場で、虐待防止に向けての対応方法等の話し合いを行い、不適切なケアにならないように努めているが、虐待防止マニュアルの整備を行ない、定期的な研修についても実施していく。	6か月
3	35	災害対応マニュアルは、火災と地震については整備されているが、風水害が含まれていない。訓練への地域住民の参加が得られていない。	あらゆる災害に対応できるように、マニュアルに風水害の追記を行なう。 また、訓練への地域住民の参加が得られるよう取り組んでいく。	風水害の災害対応マニュアルへの追記を行ないます。また、地域住民の訓練への参加についても、地域としては訓練は行なっていないということであるが、ホームの訓練に地域住民も参加していただけるよう取り組んでいきます。	12か月
4	47	「服薬支援マニュアル」の整備と職員への周知	利用者の安全な服薬支援に向けて、「服薬支援マニュアル」の整備と職員への周知を行なっていく。	「服薬支援マニュアル」の整備を速やかに行ない、職員への周知も実施する。	6か月
5					か月

注) 項目の欄については、自己評価項目の番号を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。